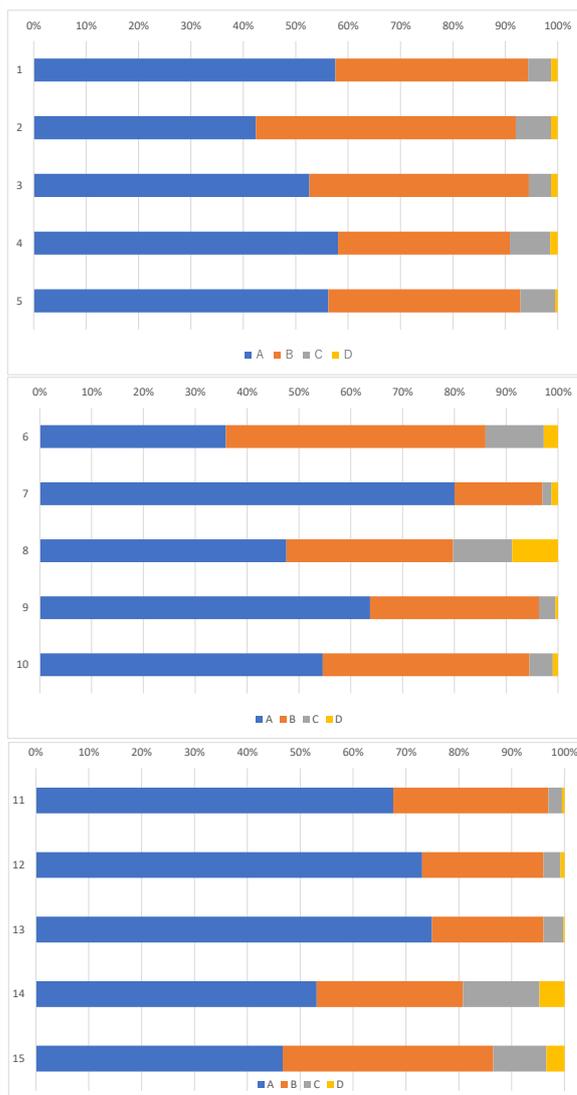


令和7年度 「学校に関するアンケート」 学校評価アンケート結果（児童アンケート）

		A	B	C	D	合計
1	あなたは、学校が楽しいと思いますか。	58%	37%	4%	1%	100%
2	あなたは、学習に楽しんで取り組んでいますか。	42%	50%	7%	1%	100%
3	あなたは、授業がわかりやすいと思いますか。	53%	42%	4%	1%	100%
4	あなたは、自分でよく考えたり、わからないときは先生や友達に聞いたりすることができますか。	58%	33%	8%	1%	100%
5	あなたは、進んであいさつをしていると思いますか。	56%	37%	7%	0%	100%
6	あなたは、靴や傘の整理・整頓、廊下歩行をきちんとしていると思いますか。	36%	50%	11%	3%	100%
7	あなたは、運動会や遠足などの行事が楽しいですか。	80%	17%	2%	1%	100%
8	校歌にあるように、二小の目指している子どもの姿を知っていますか。	48%	32%	11%	9%	100%
9	先生は、あなたの話を聞いてくれていると思いますか。	64%	33%	3%	0%	100%
10	地域に出て学習したり、地域の人や保護者に教わりながら学習したりすることは楽しいですか。	55%	40%	4%	1%	100%
11	教室や運動場などは、学習や遊びに、活動しやすいですか。	68%	29%	3%	0%	100%
12	学校は安全で、安心して通っていますか。	73%	23%	3%	1%	100%
13	地震や火事の時、どうすればよいかわかりますか。	75%	21%	4%	0%	100%
14	あなたは、学校でのことをおうちの人へ伝えていると思いますか。	53%	28%	14%	5%	100%
15	あなたは、学校で悩みごとがあった場合、相談できる人がいますか。	47%	40%	10%	3%	100%



A: 当てはまる B: 大体当てはまる C: あまり当てはまらない D: 当てはまらない

〔考察〕

1「あなたは、学校が楽しいと思いますか。」で楽しいと答えている児童が95%と多い。9「先生は、あなたの話を聞いてくれていると思いますか。」、12「学校は安全で、安心して通っていますか。」も昨年度に引き続き高い水準になっており、教員との良好な関係が楽しい学校生活に結びついていると考えられる。

各種調査や相談において、多くの割合を占めるのが友人関係だ。学校では、教師が良好な人間関係育成のため、様々な工夫をし、楽しく生活できるように配慮している。しかし、人間関係は大人のいない放課後も継続する。そこで起きたトラブルや事故が学校生活への不安へつながることも多い。学校が本当に「安全・安心な学校」となるためには、保護者や学童等と連携し共通理解を図り、地域で子どもたちを育てていくような取り組みも必要となってくる。今後も家庭との連携、学校独自の教育相談週間や自治体が行う各種調査を基に、一人ひとりに寄り添った指導を行っていく。

学習に関しては4「あなたは、自分でよく考えたり、わからないときは先生や友達に聞いたりすることができますか。」が新規の項目だ。91%と一見高そうに見えるが、各クラスに2～3人はできてないと思っている割合になる。これもベースとなるのは人間関係だ。授業はもちろんだが、係活動や委員会活動等、共に活動することで、お互いの信頼関係は生まれる。一人ひとりが活躍できる場の提供を教員が行い、子どもが成長できるように支援していく。